

琉球大学学術リポジトリ

沖縄関係 沖縄返還協定批准書交換式

メタデータ	言語: 出版者: 公開日: 2019-02-05 キーワード (Ja): キーワード (En): 作成者: - メールアドレス: 所属:
URL	http://hdl.handle.net/20.500.12000/43575

佐藤總理
乾杯。一言
葉

		佐藤總理大臣による乾杯の言葉	
呉今宿田外務大臣、マクダ、駐日大使			
9.一挨拶にもありましたとおり、本日二二に			
津鏡通題(協会)の批准書の文書を			
終アレ、5月15日9時(午後)が確定した			
ことは誠に、慶賀にたえませ。			
日本両国間にありて			
日本に参りて始めてまた相五理			
外務省			
精神			
解と相互信託下ホリ、神経			
渴が二の時明ヒラム羽林(エイド)ニシテ誠ニ高			
義詳(エイド)よりモア。神経(シキ)ノ事			
現は日本國(エイド)新時代を画すも(エイド)			
確信。			
情勢(エイド)ニホツテ日本両國(エイド)ハ果すヘチ			
青(エイド)代はコトアメタ。大ヒツモノと確信。			
外務省			

卷之三

本邦用兵の事に於ける、日本政府の主張は、
本邦の領土を守護する爲めに、沖縄諸島を治むる
事である。本邦の領土を守護する爲めに、沖縄諸島を治むる
事である。

朱子語類卷之三十一

洋酒の古酒を用ひてシテ
アカモリ一升

外務省
九月五日
内閣總理大臣
外務大臣
内閣總理大臣
外務大臣

レトシナカニタ酒アケ、平日アヌハ

西日暮れ。お家まで来ます。

年月日又一にモアリあり、沖縄では勿モ珍

水から御内配處によよたがりやう。

本日の批准書の文稿より附記に、由緒

古酒をもつて樽杯すことは誠に旨く味津
いふべき事です。

今に杯をあげて、沖縄日本民のため、
また、日米友好關係の一層の發展のため
に、祝杯をあげたいと願ります。

Prime Minister's toast

It is a matter of congratulation for us that the instruments of ratification of the Okinawa Reversion Agreement have been exchanged as Foreign Minister Endo and Ambassador Mayer have just stated and that the reversion of the Okinawa ~~on May 15~~ has been definitely ~~been~~ been fixed for May 15.

It is significant that the reversion of Okinawa is realized at this time, ⁱⁿ by the spirit of mutual understanding and trust ~~and open~~ cultivated over a long period between the two countries. It marks a new era in Japanese-American relations, and I believe that the responsibilities to be discharged by our two countries ^{are} increasing in the rapidly changing international situation relations becoming increasingly great.

In celebration ~~of~~ ^{to} the 1st following reversion of Okinawa, we have today prepared "Hakamon," a traditional ^{to} sweet ^{to} liquor of Okinawa, "Aravoni" ^{to} 外務省

2

as you know, has been a familiar drink in Okinawa since the 16th century and is used in entertaining guests on an auspicious occasion as ~~today~~ to day.

I raise my glass to the people of Okinawa and to the further development of Japanese-American friendship.

東崎大臣

(DRAFT)

アメリカ局長
参事官
北米第一課長

6

March 15, 1972

Toast by Prime Minister EISAKU SATO

It is my greatest pleasure to witness the exchange
of the ratification of Okinawa Reversion Agreement,
through which the Day of Okinawa Reversion ^{has now} was finally been
determined on May 15, 1972.

It is indeed significant that the Reversion of
Okinawa is going to be realized under the spirit of
mutual understanding and mutual trust which has for
long been created between Japan and the United States.

I am sure that the Reversion of Okinawa marks a
new era of Japan-U.S. relationship and I realize the
growing responsibility of our two countries in the
changing international situation.

Today,

- 2 -

Today, we prepared Okinawan liquer called "Awamori"

for toast to commemorate the coming day for the ^W Reversion
of Okinawa. ^(forth)

"Awamori", as you may know, is the liquer which
has been familiar in Okinawa since the 16th century
and which has been served for entertaining guests on such
happy occasions as today.

Now, I would like to raise our glasses in toast to
the happiness and prosperity of the people of Okinawa
~~Prefecture~~ as well as to the further development of
friendship between Japan and the United States of America.

大臣秘書官

アメリカ局長

参事官

報道課長

北米第一課長

沖縄協定批准書
文書式

47.3.14
米北1.

本件文書式における行文佐藤總理
大臣の乾杯の言葉(案)を別紙のとおり作
成せしめて、御置願下され。

佐藤總理大臣による乾杯の言葉 (完)

昭和四十七年三月十五日

只今福田外務大臣、マイヤー駐日大使の御挨拶もありましたと
おり、本日、ここに沖縄返還協定の批准書の交換を終了し、五月十
五日の沖縄返還が確定したことはまことに慶賀にたえません。

日米両国において長きにわたつて培われてきた相互理解と相互
信頼精神の下、沖縄返還がこの時期に実現されることはまことに意
義深いものがあります。沖縄返還は日米関係における新時代を画す
ものであり、流動する国際情勢のもとにおいて日米両国が果すべき
責任はますます増大していくものと確信する次第であります。

本日はきたるべき沖縄返還を祝し、乾杯用に沖縄の古酒「あわも

り」を用意いたしました。「あわもり」は御承知のとおり、遠く十
六世紀の昔から沖縄において親しまれてきた酒であり、本日のよう
にお目出度い機会にお客をもてなすための酒であります。

ここに乾杯あげ下、沖縄県民のため、また、日米友好関係の一層
の発展のために、祝杯をあげたいと思ひます。

佐藤総理大臣による乾杯の言葉

昭和四十七年三月十五日

只今福田外務大臣、マイヤー駐日大使の御挨拶にもありましたとおり、本日、ここに沖縄返還協定の批准書の交換を終了し、五月十五日の沖縄返還が確定したことはまことに慶賀にたえません。日米両国間ににおいて長きにわたつて培われてきた相互理解と相互通信の精神の下、沖縄返還がこの時期に実現されることはまさに意義深いものがあります。沖縄返還は日米関係における新時代を画するものであり、流動する国際情勢のもとにおいて日米両国が果すべき責任はますます増大しているものと確信する次第であります。

本日はきたるべき沖縄返還を祝し、乾杯用に沖縄の古酒「あわもり」を用意いたしました。「あわもり」は御承知のとおり、遠く十六世紀の昔から沖縄において親しまれてきた酒であり、本日のようにお目出度い機会にお客をもてなすための酒であります。

ここに沖縄県民のため、また、日米友好関係の一層の発展のために、祝杯をあげたいと思います。

佐藤総理大臣による乾杯の言葉

昭和四十七年三月十五日

只今福田外務大臣、マイヤー駐日大使の御挨拶にもありましたとおり、本日、ここに沖縄返還協定の批准書の交換を終了し、五月十五日の沖縄返還が確定したことはまことに慶賀にたえません。

日米両国間において長きにわたつて培われてきた相互理解と相互信頼の精神の下、沖縄返還がこの時期に実現されることはまさに意義深いものがあります。沖縄返還は日米関係における新時代を画するものであり、流動する国際情勢のもとにおいて日米両国が果すべき責任はますます増大しているものと確信する次第であります。

本日はきたるべき沖縄返還を祝し、乾杯用に沖縄の古酒「あわもり」を用意いたしました。「あわもり」は御承知のとおり、遠く十六世紀の昔から沖縄において親しまれてきた酒であり、本日のようにお目出度い機会にお客をもてなすための酒であります。

ここに沖縄県民のため、また、日米友好関係の一層の発展のために、祝杯をあげたいと思います。

演説内容確認後使用のこと

注意

5/11

演説内容確認後使用のこと

注意